



ニュースレター

2024年5月23日配信版

ガリラヤからシャローム！

この1週間は、中東での出来事に関して、何とも奇妙で興味深い1週間でした。私の住んでいる地域で何が起きているのか、その詳細に入る前に、まずミニストリーについての最新情報を共有させてください。

ヤコブ1:16-17

「私の愛する兄弟たち、思い違いをしてはいけません。

すべての良い贈り物、またすべての完全な賜物は、上からのものであり、光を造られた父から下って来るのです。父には、移り変わりや、天体の運行によって生じる影のようなものではありません。」

ここイスラエルで CONNECT を実現させるために主が成してくださったことに感謝します。スタジオは現在、最終準備段階に入っています。工事は完了しました。収穫は多く、私のチームは仕事に取り掛かる準備ができています。聖書的なコンテンツを共有し、世界のこの地域で正確な報道を提供するための、創造的なアイデアが盛りだくさんです。神が今後数ヶ月間、CONNECT をどのように用いてイスラエル人や他のミニストリーに働きかけてくださるのか、とても楽しみです。過去数か月間、そして今後もこのプロセスを通じて、皆様の献身的な祈りと寛大な経済的的祝福による揺るぎないサポートに、感謝してもしきれないほどです。

[Discovering Daniel](#) が Behold Israel ショップで入手可能になりました! さらに、このベストセラーに付属する [学習ガイド](#) も注文できます。この本が信者にも未信者にも手にとってもらえることを、私はとてもうれしく思っています。旧約聖書を理解することが、新約聖書を理解する鍵となります。ダニエ

ル書が預言していることを、黙示録で成就しています。この新しい本が、あなたの聖書研究に大いに役立つと信じています。

「主がシオンの繁栄を元どおりにされたとき、私たちは夢を見ている者のようであった。」

(詩篇126:1)

神は夢を用いて、時に語りかけ、時に警告し、時に励ましてください。しかし、夢を見ている者のように、驚くべき出来事を目の当たりにして信じられないことがあります。明日、金曜日の午後12時 (PDT) は、私の教え”[Like Those Who Dream](#)”をご視聴ください。[\(日本語字幕版：夢見る者のように\)](#) 祖国へ移住するユダヤ人の数が増え続けている今、預言は私たちの目の前で成就されつつあります。それはまた、異邦人の時代が終わり、メシアが教会のために戻って来られる時が刻一刻と迫っていることを思い出させます。

最近、私は親愛なる友人であるジャン・マーケルのラジオ番組に出演し、[究極のベイト・アンド・スイッチ](#)について議論しました。ぜひリンクをたどって聞いてみてください！

また、[Facebook のページ](#)や [YouTube チャンネル](#)では、今後 2 週間にわたり、短い情報動画を継続的に公開していきますので、ぜひご覧ください。[シオニズム \(日本語字幕版はこちら\)](#)から第三神殿、国連などに至るまで、今日関連性の高いトピックを、事実に基づき聖書の視点から語るこれらの動画は、他の人と共有するのに最適です。本日公開した[最新の動画 \(日本語字幕\)](#)では、作家で講師のエリナト・ウィルフ博士に、10月7日の余波を受けた後、2国家解決策についての彼女の見解について尋ねました。どうか[YouTube でチャンネル登録](#)をして新しい動画の最新情報を得てください。[\(オフィシャル日本語チャンネルはこちら\)](#)

[Behold Israel Store](#) では、書籍や聖書グッズなど、霊的に価値あるリソースを提供しています！ぜひチェックしてみてください。最近、["Choose Life"](#)と ["Who Has the Right to the Land of Israel?"](#)と題した2つの新しい聖書の内容を追加しました。これらは、人々に福音とイスラエルについての真実を伝えるための簡単な配布物としてデザインしています。

中東

私の住む地域で起きている多くの出来事の詳細に飛び込む前に、世界の出来事、特にイスラエルに影響を与える出来事について最新情報を得る最善の方法は、[私の Telegram チャンネル](#)に登録することであることを思い出してください。これは、イスラエル、中東、そして世界中で繰り返されるニュースの最新情報をリアルタイムでお届けするワンストップショップです。

イスラエル、ハマス、ガザ

イスラエルがラファで作戦を開始して以来、イスラエル国防軍は、ハマスが所有する 700 以上ものテロトンネル坑道と、南のエジプトにつながる 50 以上のトンネルを発見した。もうお気づきかと思うが、ハマスを終わらせ、残り的人質を解放するためにラファに入るというイスラエルの決定（これは正しい決定であった）は、国際社会の大多数の承認を得られなかった。実際、IDF はただ、ラファでの行動に関してハーグでの議論を助け、国際的にそれを正当化するために、ラファのトンネルに関する調査結果を公開する決定を下しただけである。

悲しいことに、さらに多くのイスラエル人人質の遺体が、ラファでイスラエル国防軍によって発見された。3 人の遺体はイツハク・ゲランター氏、アミット・バスキラ氏、シャニ・ルク氏だった。さらに多くの遺体が発見されるものと思われる。ラファの状況は、イスラエルとエジプトの関係に悪影響を及ぼす可能性があり、注目に値する。

悲劇なことに、ハーグはガザのテロリストに同情的であるため、ユダヤ国家の存続に関しては偽善と無知を続けている。どうやら、1,200 人以上のユダヤ人が焼かれ、レイプされ、拉致され、虐殺されただけでは、我々がラファでやっていることを正当化するには十分ではないらしい。

現段階で、80 万人以上のガザ人がラファから避難している。ガザでの地上作戦が始まって以来、277 人の IDF 兵士が死亡した。

ガザ地区の他の場所でも作戦は引き続き行われている。ジャバリア地域では多くの軍事作戦が定期的に行われており、IDF はこれまでに 200 人を優に超えるテロリストを排除した。その他にも数十人が逮捕され尋問を受けている。IDF は、ここはこれまでの戦時下で最も暴力的な場所のひとつだと主張している。私たちはガザで活動しているだけでなく、あらゆる場所でハマスのテロリストを追っている。

先週、IDFはレバノンとシリアの国境付近でハマスの幹部1人を殺害した。私たちはまた、ユダヤ&サマリア（ヨルダン川西岸）でも継続的に活動している。

イラン

何から話そうか？とりあえず、イランの大統領が死んだ。先週末、イランのエブラヒム・ライシ大統領だけでなく、他のイラン高官も多数ヘリコプターの墜落事故で死亡した。墜落は、当局者の一行がアゼルバイジャンとの国境での会合を終えてテヘランに戻る途中に発生した。どうやら、彼らが乗っていたヘリコプターの性能不足と、危険な気象条件との間で、彼らは生き延びることができなかったようだ。世間知らずの国際社会には、イランは大打撃を受けたように見える。しかし、一般のイラン国民に尋ねてみると、話は違ってくる。

ライシや彼のような人間は、かつて今もテロ、死、抑圧に情熱を注いでいる。事故後、多くのイラン市民がソーシャルメディア上で彼の死を祝う姿が見られたのはそのためだ。腐敗した指導部や過激なアヤトラに惑わされてはならない。彼らは大多数のイラン人の世界観や考え方を代表しているわけではない。さらに悪いことに、米国は他の数カ国とともにイランに哀悼の意を表した。

ライシの死後、ムハンマド・モクバー副大統領が次の選挙までイランの大統領となった。この記事の詳細は、[私のニュース速報\(日本語字幕\)](#)と、事故の後で配信した[2回目の速報\(日本語字幕\)](#)をご覧ください。

話は変わるが、当然のことながら、数週間前のイランによるイスラエルに対する大規模な飛翔体攻撃を受けて、イスラム共和国はイスラエルとヒズボラの間で将来起こる戦争に参加することを誓ったとされている。私たちは確かに預言的な時代に生きている。

ヒズボラ、レバノン、シリア

ヒズボラとの緊張が高まる中、イスラエル空軍（IAF）はレバノンとシリアのさまざまな場所で空爆を続けている。この地域の緊張はかなり長い間継続的に存在してきたが、2023年10月7日以降、軍事衝突の頻度は確実に高まっている。さらに、標的を絞った攻撃も目立つようになってきており、先週の金曜日には、イスラエルとの国境から40kmほど離れた場所で、ヒズボラの幹部司令官が車両攻撃で

死亡した。しかし、北からのロケット攻撃は続いている。ヒズボラは一回の攻撃で約 75 発のロケット弾をゴランとガリラヤ地域に発射し、イスラエルはそのほとんどを迎撃した。

IAFが排除したもうひとつの重要な標的は、ヒズボラのロケット部隊の司令官だった。彼の名前はカセム・スカラウィ、今回はレバノンの沿岸地域で行われた。レバノン南部とシリアで複数の空爆を実施したことに加え、IAFは北の敵から飛来する多数のロケット弾やドローン、その他の空中からの脅威の迎撃にも多忙を極めている。

フーシ派とイエメン

イランが資金提供するアラビア湾のテロ代理勢力であるフーシ派は、継続してこの地域で混乱を引き起こしている。直近では、イスラエルに向けた定期的な飛翔体発射とは別に、このテロ集団は紅海でロシアから中国に石油を運ぶ石油タンカーを攻撃した。

国際社会

スロベニアをはじめとするヨーロッパ諸国（アイルランド、ノルウェー、スペイン）は、数週間以内にパレスチナの国家を正式に承認すると宣言し、他の国々にも同じことをするよう働きかけている。今、私たちが生きている時代の霊的な盲目さを理解できるだろうか。1,200 人以上の罪のないイスラエル人が無残に殺され、ヨーロッパはそのテロの犯人にとって最善だと信じることを追求している。

米国

残念ながら、見境のない波のように、米政権はイスラエル・ハマス戦争に対する米国政府の立場に関して、あちこちで意見が分かれている。チーム・バイデンがイスラエル支持を表明する瞬間があったかと思えば、米国が今なすべきことの邪魔をする瞬間もある。さらに、ハマス排除に向けたベンヤミン・ネタニヤフ首相の一挙手一投足を批判するのは、バイデン政権の常套手段となっている。そして、最近では、米国がイスラエルの側につく機会がある場合、常に条件が付けられているようだ。

イスラエルと ICC の間で進行中の事態がそうだ。さまざまな情報源から、米国政府がハマスとイスラエル指導者が対等であるかのように逮捕状の請求を進めるよう ICC にゴーサインを出したという情報を入手した。これで足りなければ、米政権はオマーンでイランと会談を行っており、ネタニヤフ首相を解任しなければならないという点で双方が合意している。最大の失敗である米政権は、中東

における最高の同盟国に対して、内部の混乱と外部からの攻撃を引き起こしている。正気の沙汰ではない！

主を待ち望む

忍耐、持久力、そして粘り強さは、道徳的に自己破壊的で絶え間なく変化するこの世界において、私たち信仰者全員が持たなければならない徳目です。イスラエル人の私にとって、この3つに関して新たな次元が加わりました。私たちはこの8カ月間、地上、地下、そして電波という複数の前線で、存亡を賭けた戦争を戦ってきました。この戦いの霊的な側面を加えれば、強い信仰、御言葉の知識、そして私たちの内におられる聖霊のみが与えることの出来る力を備えることがいかに不可欠であるかがわかるでしょう！

イザヤ書40章31節

「しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、
鷲のように、翼を広げて上ることができる。
走っても力衰えず、歩いても疲れぬ。」

主の来臨を待ち望む。

Amir Tsarfati

ビホールド イスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.

